

## 警察署協議会会議録

早良警察署協議会

開催年月日時	令和2年2月6日 午後4時00分 から 令和2年2月6日 午後5時30分 まで	
開催場所	早良警察署4階大会議室及び武道場	
出席者	警察署協議会	会長以下12名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、 刑事管理官、交通管理官、警備課長、 総務第一課長、警察安全相談係長2名、 総務第二課長、被害者支援係長
議事概要		
<p><b>【会長挨拶（要旨）】</b></p> <p>本年も、皆様と一緒に、警察署協議会の設置目的である警察署の業務運営に民意を反映させるため、そのあり方について住民等の意見・要望を聞くための機関、また、同時に、警察署の業務運営について、住民等に説明し、その理解と協力を求める場という趣旨に準じ、取り組んでいきたい。</p> <p><b>【署長挨拶（要旨）】</b></p> <p>＜管内の治安情勢＞</p> <p>1 刑法犯の認知・検挙状況</p> <p>    昨年<small>の</small>刑法犯の認知件数は、2,159件（前年比 <sup>マイナス</sup> - 607件）であり、県下35警察署の中で2番目に減少している。増加している凶悪犯の認知件数は、21件（前年比 <sup>プラス</sup> + 5件）であるが、ほとんど解決できている。年末年始に、当署管内で連続発生したひったくり事件については、夜間重点警戒を行っているところである。</p> <p>2 交通事故の発生状況</p> <p>    昨年<small>の</small>交通事故の発生状況については、1,175件（前年比 <sup>マイナス</sup> - 210件）で、かなり減少している。しかし、5件の死亡事故が発生し、6名の方がお亡く</p>		

議 事 概 要

なりになられている。分析すると、歩行者が道路を横断中にはねられた事故が非常に多く、事故当事者は、運転手、歩行者ともに高齢者が多かった。

対策として、歩行者の安全を守るために交差点における歩行者妨害の取締りや児童の安全を守るため通学路の取締り、それから、自転車のマナー向上のため、高速走行する自転車の運転手等に対し指導・警告も行っている。合わせて、高齢者に対する交通安全教育も地道にやっていく。

3 ニセ電話詐欺について

ニセ電話詐欺及び職権盗については、昨年、約8,400万円の被害があり、県下で2番目に多い被害で、前年比<sup>プラス</sup>約1,900万円であった。

後ほど、劇団早良による「ニセ電話詐欺防止対策」の劇を見ていただいて、この手口を是非知っていただきたい。

アポ電がかかったときには、その付近には、受け子・出し子が多い。

昨年も1件検挙しているが、早めに署員を現場に投入し早期検挙を図っていききたい。

<本年の県警の運営指針等>

本年の県警の運営指針は、「県民の安全・安心の確保」を掲げ、三大重点目標は、「暴力団の壊滅」、「飲酒運転の撲滅」、そして、去年は、性犯罪の抑止であったのが、更に力強くやっていくということで、「性犯罪の根絶」を掲げている。また、重点目標は、特出しで取り上げたのが、「ニセ電話詐欺の予防検挙」である。県下でも、かなり被害が多いので一番に掲げて取り組んでいこうと思っている。

治安もかなり回復してきているが、殺人、強盗、刃物所持者の徘徊など、住民の方が不安を感じるようなものは、現場に警察官を派遣し、早期検挙・解決を図るとともに、児童の安全を図るために学校と連携しながらやっているのも、今年も、署員一同心を開いて一致協力しながら、管内治安維持のため頑張っていきたい。

【ニセ電話詐欺防止対策】～「劇団早良」生活安全課長以下4名による広報寸劇

※ ニセ電話詐欺について、内容を分かりやすく注意喚起を促すために、寸劇形式にしたものを署員において実演。

【報告事項】

1 警察安全相談（警察安全相談係長）

(1) 警察安全相談業務

(2) 当署の警察安全相談業務の沿革

議 事 概 要

- (3) 警察安全相談業務の現状
- (4) 警察安全相談担当者体験談
- 2 令和2年：生活安全部の活動重点（生活安全管理官）
  - (1) 地域住民等の不安を解消するための総合対策の推進～生活安全課
    - ア 街頭犯罪、性犯罪等抑止対策の推進
    - イ ニセ電話詐欺の被害に遭わないための対策推進
  - (2) 子どもの安全を守るための対策強化～少年課
    - ア 児童虐待への的確な対応
    - イ 少年の非行と犯罪被害防止対策の推進
    - ウ 児童の性的搾取等にかかる対策の推進
- 3 地域警察活動（地域管理官）
  - (1) 令和元年中の地域警察活動
    - ア 検挙活動
    - イ 犯罪抑止活動
    - ウ 雑踏事故防止活動
  - (2) 令和2年中の活動重点
    - ア 迅速・的確な初動措置
    - イ 積極的な街頭活動
    - ウ 現場執行力の強化
- 4 昨年の取組結果と本年の取組重点（刑事管理官）
  - (1) 昨年の取組結果
    - ア 重要凶悪事件の徹底検挙
    - イ ニセ電話詐欺防止対策の推進
    - ウ 重要窃盗犯及び連続発生する窃盗事件の早期検挙
  - (2) 本年の取組重点
    - ア 性犯罪事件の早期・徹底検挙
    - イ 重要凶悪事件の徹底検挙
    - ウ ニセ電話詐欺の予防・検挙
    - エ ひったくり等連続発生する窃盗事件の早期検挙
- 5 昨年の交通事故情勢と本年の取組重点（交通管理官）
  - (1) 令和元年における交通事故情勢
  - (2) 令和2年中の取組重点

議 事 概 要

ア 重大交通事故抑止に向けた各種対策の推進

- ・歩行者保護対策
- ・高齢者関連事故の抑止対策
- ・自転車のマナーアップ対策
- ・速度抑止対策
- ・飲酒運転の撲滅に向けた対策の推進

6 回顧と展望（警備課長）

(1) 回顧

ア 「G20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議」に伴う警備

イ 「即位の礼等の皇室関連行事」に伴う警備

ウ 災害対策推進

(2) 展望

ア 「東京オリンピック・パラリンピック」等の大規模行事を見据えた警備

イ 災害発生時の的確な措置と災害対応能力の向上

【質疑応答・御意見御要望】

- 委員から「高齢の親に対し、子どもから運転免許の返納を勧めても、なかなか応じてくれない話をよく聞く。高齢者が死亡事故を起こしていることを認識してもらうために、資料に事故当事者の年齢を記載したら、親を説得するのに有効な資料になると思う。」旨の意見があり、交通管理官から、「大変参考になった。是非その方向で検討する。」旨の回答があった。
- 委員から、「劇団早良（ニセ電話詐欺防止）の寸劇を、是非、地域等でやってほしいが、どのような手続きをとればよいか。」旨の質問があり、生活安全管理官から、「（当署）生活安全課宛に、防犯教室・防犯講話を要望する連絡をいただけたら、会場・日程・内容等の打ち合わせをしていきたい。」旨の回答があった。
- 委員から、「先日、ある店で、管内の大学生と思われる男性が、若いサラリーマン風の男性から、明らかに詐欺だと分かる内容を言いくるめられていたが、止められずに心苦しかった。高齢者のみならず、大学生の新入生等を対象に、性犯罪だけでなく、詐欺等防止に関する教育を受けられる場があればいいと思う。」旨の意見があり、生活安全管理官から、「詐欺とまではいかなくとも、若い人を狙って、アンケートや投資を装って、個人情報聞き出されたり、取り込まれる若い学生がかなりいる。大学の学生課を通じ、今まで以上に、新入生を対象とした防犯教室など、広報啓発・情報発信活動に努めていく。」旨の回答があった。

【会長総括】

令和元年度最後の早良警察署協議会となったが、皆様の御協力により、充実した会議になった。ありがとうございました。

